

理 由 書

(児童を育成できない理由をできる限り詳細にご記入ください。)

年 月 日

署名

印

(父 ・ 母 ・ 祖父 ・ 祖母)

理由書 記入例

※理由書には、誰がどのような理由で児童を育成できないかを詳しく記入してください。

例1) 知多太郎(祖父)は、〇〇(病名)の病気治療のため週3日通院しています。また、ひざの痛みがあるため歩行に支障があり、孫・知多二郎の面倒をみることができません。

※診断書の提出が必要。

例2) 知多花子(祖母)は、△△(病名)の病気治療のため入退院を繰り返しています。現在は自宅療養中ですが、いつ入院することになるか分からないため、孫・知多二郎の面倒を継続してみることができません。

※診断書の提出が必要。

例3) 愛知梅子(母)は、知多花子(祖母:70歳)の介護のため、祖母の自宅(〇〇市△△町・番地)に毎日通っており、子・知多二郎の面倒をみることができません。

※祖母の診断書と、手帳等をお持ちの場合は、祖母の身体障害者手帳等の写しまたは介護保険証の写しが必要。

※介護サービス等を利用している場合は、利用状況が分かるものを提出するか、祖母の症状、何時から何時まで祖母宅にいるのか、前月に通った日数などを記入してください。

例4) 知多花子(祖母)は知多太郎(祖父)の介護をしています。病院へ週4日送迎しており、日中(〇時から△時まで)も知多太郎につきっきりのため、孫・知多二郎の面倒をみることができません。

※祖父の診断書と、手帳等をお持ちの場合は、祖父の身体障害者手帳等の写しまたは介護保険証の写しが必要。

〇〇年 〇〇月 〇〇日

該当する方がご自身で署名してください。

署名

印

(父 ・ 母 ・ 祖父 ・ 祖母)

署名者と児童との続柄に○をつけてください。